

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今夜は、田の神様が山に戻るのを見送る収穫祭の行事「十日夜(とおかんや)」の日。昔は子供たちが薬を束ねた「薬鉄砲」を

作って地面を叩き、豊穣に感謝し作物にいたずらするネズミやモグラを追い払う習わしがあり、その首で大根が太ると言われ、この日に大根を抜いたりしてはいけないという伝承から十日の夜を「大根の年取り」と呼ぶ地域もあった。

大根は越冬野菜として冬の料理に欠かせない野菜だ。大根を長く保存するには土に埋まっていた時と同じように立てて保存するのがベストだ。保存するときには横に寝かせておくと、大根は土中で縦に成長する野菜なので、上に立ち上がらうとして

水分を消費してしおれやすくなるので野菜箱に保存する方は「縦三縦」と意識してはどうだろうか。10月下旬、中国ポータルサイトに「中国の富豪が日本に押し寄せホテルやリゾートを爆買い」と。記事中にリーディング証券が北海道や白馬などのリゾート型スキー場を買収。また中国の購入者は景気が良くなるにつれ金利が引き上がることを懸念しローンを利用しなかったとの内容だ。日本における不動産投資に占める海外投資家の割合

は1年前15%に満たなかったが現在は30%。日本に投資を望む声が増々高まっているとの情報だ。地域内を視察すると工事中を含め多くの建築物に圧倒される。景観や地域資源を活かす必要が求められる要望は多極化するはずで受け入れ施設を建設するプランではなく、地域色豊かな文化集団を育成して、必要な場所で興行するなど多様な発想を議論するのも、これからの地域活性化には欠かせないのである。今日10日は

外国資本との共存の在り方が大切だ

東京・浅草の「凌雲閣」で日本初の電動式エレベーターが一般公開されたことで「エレベーターの日」だ。景観を害さずアルプスの山頂まで黒部川第四発電所建設の際建設されたインクラインや豎坑エレベーター施設を参考に輸送手段を整備して、年間を通して利用できたらと思うのは私だけなのだろうか。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)

白馬村三日市場の吉沢高光氏の歌碑は地域の文化を語る。文化を形あるものに残す事が大事だ

